



日本の大衆文化

最近、テレビや雑誌などを見ると、韓流ものが多くなってきたことを実感します。火付け役のドラマはもちろん、若者を中心に人気が出ているK-POPまで、その幅も広がりました。

1998年、韓国で日本の大衆文化が全面開放されるまでは、一部の歌謡曲が流行したくらいで、日韓共に大衆文化の交流が盛んではありませんでした。しかし、そんな中でも、日本のアニメとマンガは韓国で人気がありました。

アニメは、1970年代から日本の作品を放送し、私は、「鉄腕アトム」や「キャンディ・キャンディ」、「銀河鉄

道999」などを、小さい時に楽しみました。多分、日本より5〜10年ぐらい遅れて放送されていたと思います。

日本のマンガの人気が出始めたのは、1990年前後に「ドラゴンボール」と「スラムダンク」、「北斗の拳」などが出版された時からです。ちょうど高校生だった私も、夢中になって読んだ覚えがあります。

日本の大衆文化開放が遅れたのは、歴史上のことなど理由に、長い間日本文化を受け入れない政策を取っていたためです。

しかし、アニメやマンガは、セリフや役名を韓国語にすることで、日本のイメージを消すことが可能な上に、特にアニメの場合、そのころから、とても優れた作品が多かったのです。自然に入ってきたのではないかと思えます。

今も日本のアニメとマンガは人気で、スタジオジブリの作品はいつも話題になりますし、先日、販売部数でニュースになったマンガ「ワンピース」も、長い連載中にもかかわらず、若者を中心に人気が続

いています。そのため、交流や旅行で鳥取県中部を訪れる韓国人に、北栄町の「青山剛昌ふるさと館」を紹介すると、大変喜ばれます。

倉吉を舞台にしたマンガ『遙かな町へ』の作者谷口ジロー氏も、韓国で開催された「2010国際マンガサミット」で海外作家賞を受賞するなど、芸術性の高いマンガをはじめ、多様な日本のアニメやマンガが、多くの韓国人に愛されています。

その海外でも人気の高い作家谷口ジロー氏の原画展が、今月17日(土)から倉吉博物館で開催されます。ぜひ、お出かけください。



▲世界6か国で出版されている、谷口ジロー氏の『遙かな町へ』

●今月の企画●
チシマルロ チェミイッソヨ
『정말로 재미있어요!』
「本当に面白いです!」

鳥取短期大学

キャンパスだより 191

創立40周年記念式典を開催

11月9日(水)、倉吉未来中心小ホールにおいて、創立40周年記念式典を開催しました。

式典には、藤井鳥取県副知事や石田倉吉市長をはじめとするたくさんのご来賓と、教職員、在学生、卒業生等約250人が参加して、盛大に挙行されました。

式典は二部構成で行われ、第一部の式典を前にスライドショー「40年のあゆみ」を上映し、昭和46年の開学からの40年間を振り返りました。

式典では、山田修平理事長・学長が「改革と基本を大切にし、地域の方に支えられて40周年を迎えることができ、卒業生も山陰両県を中心に11,000人を超えた。今後とも基本を大切に、学生の夢を実現するとともに地域に貢献する大学として未来を見据えていきたい」と式辞を述べました。また長年本学の教育を支え、

学生を支援していただいた安部和臣さん(鳥取短期大学と地域の発展を推進する会前会長)をはじめ地元経済団体や大学関係者10人に感謝状と記念品の贈呈を行いました。

厳かなうちにも、未来へ向けた新たな決意のこもった式典となりました。



▲安部さんへの感謝状贈呈



▲中嶋さん(左)と白石教授(右)のジョイント演奏

第二部では記念演奏会として中嶋由紀子さん(倉吉市出身)のピアノ独奏と、白石由美子(幼児教育保育学科教授)による歴代学長にささげる曲の独唱、最後に中嶋さんと白石教授のジョイント演奏がありました。





★★★★★★ 倉吉パークスクエア 12月の催し物 ピックアップ ★★★★★★

倉吉未来中心 (TEL23-5390/FAX47-0255)、倉吉交流プラザ: (TEL47-1181/FAX47-1180)

倉吉未来中心 大ホール

- 2011年 エル・カンターレ祭
と き: 12月6日(火) 19:00～20:00
- 奇跡のりんごの木村秋則講演会
と き: 12月8日(木) 18:30～20:30
- 第25回鳥取県民チャリティー芸能フェスティバル
と き: 12月11日(日) 10:00～15:00
- ベーゼンドルファーピアノ演奏体験
と き: 12月16日(金) 14:00～20:00
17日(土) 9:00～20:00
- バレエ くるみ割り人形 全2幕
と き: 12月24日(土) 14:00～16:30
- 「県民による第九」第6回倉吉公演
と き: 12月25日(日) 14:00～16:00

倉吉未来中心 小ホール

- 「眠れてますか?睡眠キャンペーン」1市4町共同講演会
と き: 12月6日(火) 13:30～16:30
- 第22回 Piano Little Concert
と き: 12月10日(土) 13:30～16:30
- アザレアのまち音楽祭2011
リサイタル・シリーズ vol. 11
佐々木まゆみソプラノリサイタル
と き: 12月11日(日) 14:00～16:00
- クリスマスお祝い会(聖テレジア幼稚園)
と き: 12月17日(土) 9:30～12:00
- 森田真美ピアノ教室 第11回ピアノ発表会
と き: 12月17日(土) 18:00～20:30
- Bコンサート
と き: 12月18日(日) 15:00～16:45
- トライフォース クリスマスライブ
と き: 12月22日(木) 18:30～
- クリスマスおゆうぎ会(倉吉愛児園)
と き: 12月23日(金・祝) 10:00～11:30
- クリスマス・ダンスパーティ

と き: 12月23日(金・祝) 13:30～16:00

■ 宗廣ピアノ教室発表会

と き: 12月24日(土) 14:00～16:30

■ ピアノ・エレクトーン発表会

と き: 12月25日(日) 13:30～16:30

倉吉未来中心 アトリウム

■ 第10回手作り&雑貨マーケット in くらよし

と き: 12月10日(土) 9:00～19:00

11日(日) 9:00～16:00

■ パイプオルガンを弾いてみよう!

と き: 12月17日(土) 9:00～16:00

■ パイプオルガンスペシャルコンサート

と き: 12月18日(日) 12:00～13:00

■ みらい音楽堂 vol. 6

～マリンバの魅力満載!クリスマスコンサート～

と き: 12月24日(土) 12:00～12:45

■ 歳好骨董祭り

と き: 12月25日(日) 9:30～14:30

ふれあい広場

■ フリーマーケット「くらよし大市」

と き: 12月25日(日) 9:00～12:00

イベント
DECEMBER
情報

展覧会・展示会

1月4日～13日

■ 企画展・河原條秀樹写真展

《リフレプラザ倉吉》

ROKORリス展 15日～28日

■ H I

子展 21日～26日

19日 ■ ありのみ工房古澤順

12日 ■ 小原雅也個展 14日～

《百花堂》

日 ■ 吉田公之介織展 7日～

5日 ■ 森茂樹個展

債務整理・過払い金返還請求・自己破産・個人再生

借金問題解決します

出張無料相談会

相談会予約ダイヤル

平日・土日祝 / 10:00～21:00

0120-113-314

12/9～11鳥取市、12/9～10米子市、12/12境港市でも相談会を行います。詳しくは、お問い合わせください。
(代表弁護士: 中島 賢治(東京弁護士会登録番号 34985号) 弁護士: 石野 能之(東京弁護士会登録番号 39571号))

完全予約制の相談会です。家族に内緒の方も、お気軽にご相談ください。また完全予約制ですので他の方と顔を合わせる事もございません。ご安心ください。

完済した方も完済後10年以内なら過払い金を取り戻せる可能性があります。

12月11日(日) 9:00～21:00 (無料駐車場あり)

倉吉未来中心 1階セミナールーム2

鳥取県倉吉市駄経寺町 212-5(倉吉パークスクエア内) TEL: 0858-23-5390

セキュアトラスト法律事務所

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-8-3 TOC 第一ビル6階
メールアドレス: info@saimu0.net
モバイルサイト: http://saimu0.net/
ソフトバンク携帯: 080-4123-1996(相談会期間中はこちらへ)

(TEL) 2218161 / (FAX) 2218144

倉吉市総合政策課

市立図書館

倉吉市立図書館 ☎ 47-1183 / FAX 47-1180
せきがね図書館 ☎ / FAX 45-2523

今月のオススメ

「おまえさん 上・下」

宮部 みゆき / 著 講談社

瓶屋の主人が斬り殺され、“ぼんくら”同心・井筒平四郎は調べに乗り出す。その斬り口は、前にあがった身元不明の亡がらと同じだった。シリーズ第3弾。文庫版もあり。



「クリスマスのこねこたち」

スー・ステイントン / 文
アン・モーティマー / 絵
まえざわ あきえ / 訳 徳間書店

3匹の子猫たちはサンタクロースの洋服だんすにある赤い袋がお気に入り。ところがある日、袋がなくなって…



「モナミは世界を終わらせる？」

はやみね かおる / 著 角川書店

「世界の大事件と、おまえを中心に学校で起きることが同調している」突然現れた男にそう言い放たれた真野萌奈美。なぜ同調が起こるのか？大がかりなトリックに挑む。



「レンタルロボット」

滝井 幸代 / 作 学研教育出版

「ロボットかします」という店を見つけた健太は、自分のこづかいで弟ロボットを手に入れる。最初は楽しい日々が続いたが……。



特許情報相談会

と き：12月20日(火)①午後1時30分～②午後2時30分～③午後3時30分～

ところ：交流プラザ 第2研修室(要申込)

12月の休館日 カレンダー		日	月	火	水	木	金	土
						1	2	3
5・12・19・24・26・29～31は休館日	④	5	6	7	8	9	10	
22は資料整理休館日	①①	12	13	①④	15	16	①⑦	
○おはなしかい(14:00～)倉	①⑧	19	20	21	22	23	24	
◇あかちゃんのおはなしかい(11:00～)倉								
□むかし話をきく会(14:00～)倉	①⑤	26	27	①⑧	29	30	31	
△おはなしかい(10:30～)関								

倉吉博物館

☎ 22-4409 / FAX 22-4415

倉吉博物館講座『くらよしの魅力再発見』⑦

創作文華展体験講座「切り絵」



▲切り絵「龍」(齋江松童 作)

幅広い芸術活動の発表の場として例年3月に開催している倉吉市創作文華展は、今年度で35回目を迎えます。この一部門である「切り絵」に親しむ体験講座を開催します。

切り絵は黒い紙を切り抜いて制作する絵画です。今回の体験講座では、色紙サイズの制作に挑戦します。

白と黒のコントラストが魅力の切り絵を楽しんでみませんか。

と き：12月11日(日)午後1時30分～

ところ：倉吉博物館

定員：20人(先着順)

※要申込

参加費：200円

※制作道具は博物館が準備します。



▲初めてでも楽しめます

展覧会・催し

鳥取県高校美術展

鳥取県内各高校の美術部生徒の作品展です。

絵画・デザイン・彫刻などを展示します。なお、最終日の展示は午前中までです。

会期：12月11日(日)まで

※常設展(考古・歴史民俗資料館)も開催しています。

12月の休館日

5日、12日、19日、26日、29日～31日

エキパル倉吉から

倉吉の元気を発信！

エキパル倉吉観光案内所

森本 結末さん



倉吉市の新たな顔として生まれ変わった倉吉駅。11月1日(火)には1階に観光案内所、行政サービスコーナー、物産館くらしよし駅ヨコプラザがオープンしました。

に、住民票や戸籍謄本、所得証明、印鑑登録証明書など各種証明書の交付をしています。平日、仕事などの都合により市役所へ行くことができない人には便利だと思います」

エキパル倉吉観光案内所に勤める森本さんに、エキパル倉吉で提供される新たなサービス内容などについて話を聞きました。

「まず、行政サービスコーナーでは月曜日・祝日を除く日に、住民票や戸籍謄本、所得証明、印鑑登録証明書など各種証明書の交付をしています。平日、仕事などの都合により市役所へ行くことができない人には便利だと思います」



▲中部のイベント情報やお店などについて調べた内容をまとめて資料を作成

中部の魅力について情報発信しています。

「観光客の皆さんは、観光地や温泉巡り、グルメ、新しくなった倉吉駅を見るためなど、いろいろな目的を持ってここに来るので、幅広い質問を受けます。それらにしっかりと答えられるよう、日ごろから情報収集に努め、中部で開催されるイベントやお店などには積極的に出かけるようにしています。集めた情報は、資料としてまとめ、職員全員が質問に対応できるように共有しています。

また、観光客の中には韓国・中国を中心とした外国人もいます。倉吉駅には韓国語・中国語などを話せる職員がいるので、その人に教えてもらいながら、時刻表やバスの乗り方など、旅行をするときに必要な情報を訳した資料も作成

してします。観光パンフレットは観光客以外にも、地元の人を取りに来て、おいしいお店を見つける参考にされています」

さらに、観光案内所の入口付近には、パソコンが設置しており、誰でも自由にインターネットで情報を検索できるようになっています。

「人気のお土産やお店のことなど、気になることがあれば気軽に観光案内所に来てください」

このほかにも、展覧会などが開催できる多目的ホールや飲食店などの施設が集まっています。倉吉駅は通勤・通学や観光客など特定の人が利用する場所から、地元の人も利用できる便利な施設になっています。



▲エキパル倉吉観光案内所前

編集後記

平成23年最後となる市報くらよし12月号をお届けします。今年もそろそろ一年を振り返る時期になりました。今、市政主要ニュースの取りまとめをしています。年明けの豪雪被害に始まり、東日本大震災・台風の影響など多くの自然災害が発生した1年でした。一方で、JR倉吉駅のリニューアルや天皇・皇后両陛下が本市を訪問されるなど、明るいニュースもたくさんありました。10月から募集していた「倉吉市イメージキャラクター」には、1,000点を超える応募がありました。われわれの予想をはるかに超える数で、担当者は、正に「うれしい悲鳴」を毎日上げていました。平成24年1月号には、華々しく、新しい「倉吉の顔」を皆さんにご紹介できるかと思えます。

11月6日(日)に倉吉駅前で行われたばえん祭の取材に行きました。雨が降ったり止んだりあいにくの天気でしたが、サンパ隊などのパレードやライブステージ、ダンスステージ、かごかきレースなど、さまざま催しが行われ、多くの人が訪れていました。祭の最後には、ばえん祭のために結成されたダンスグループAKBRS48が、ばえんダンスを踊りました。AKBRS48に負けたくない元気があふれるダンスは会場を大いに盛り上げました。ばえんダンスは、ダンスも曲もこの祭のため独自に作成されたものだそうです。こうした大きなイベントの成功の陰には、何が月も前から協力した多くの人たちの努力があると思つて、本当に頭が下がります。(K・I)

●倉吉市の人口 (基本台帳)

23,776人(－17)男
26,491人(－28)女
50,267人(－45)計
20,465世帯(－11)

●外国人登録者数

77人(－1)男
173人(+1)女
250人(±0)計
212世帯(+1)
(H23.10.31現在)

